

平成29年9月6日招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

平成29年9月6日（水）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 認定案第1号から第7号並びに
議案第1号から第7号までの上程説明

第4 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第1号）

平成29年9月6日（水）午前10時00分 開会

○議長（鈴木敏文君） おはようございます。ただいまから平成29年茂原市議会第3回定例会を開会します。

現在の出席議員は22名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時00分 開議

○議長（鈴木敏文君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（鈴木敏文君） 最初に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を2回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 三橋弘明君。

（議会運営委員会委員長 三橋弘明君登壇）

○議会運営委員会委員長（三橋弘明君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る8月7日に招集告示されました平成29年第3回定例会の運営につき、8月7日及び8月30日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その結果について御報告いたします。

まず、会期については、認定案7件、議案7件並びに一般質問通告者9人を勘案し、本日から9月21日までの16日間とすることといたしました。

次に、日程については、お手元に配付の日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明を行うことといたしました。

9月7日から12日までは議案等調査のため休会、一般質問は9月13日に5人、14日に4人行うことといたしました。

なお、質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定しましたので、御了承願いたく存じます。

9月15日は、議案質疑後委員会付託を行い、本会議終了後、各常任委員会の審査をお願いいたします。

なお、認定案第1号「平成28年度一般会計決算認定」については、決算審査特別委員会を設

置し、同委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることといたしました。委員会は11人の委員で構成し、委員の選任は、委員会条例第8条第1項の規定により議長の指名といたします。

また、認定案第2号から第7号までの特別会計決算認定についても、所管委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることといたしました。

9月16日から20日までは報告書作成等のため休会、最終日9月21日は午後1時から本会議を開き、議案に対する総括審議を行うことといたしました。

以上が、今定例会の運営に関する協議決定事項であります。議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます、報告を終わります。

○議長（鈴木敏文君） 以上で議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（鈴木敏文君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、平成29年第2回定例会並びに第1回臨時会の会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました9月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおり出席報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（鈴木敏文君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（鈴木敏文君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件については、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

9番 小久保 ともこ 君

10番 田 畑 毅 君

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（鈴木敏文君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から21日までの16日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鈴木敏文君） 御異議ないものと認めます。したがって、会期は本日から21日までの16日間とすることと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（鈴木敏文君） ここで報告します。本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受取りお手元に配付しました。

また、地方自治法第233条第5項の規定により、平成28年度決算に係る主要な施策の成果を説明する書類並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、平成28年度決算の健全化判断比率及び資金不足比率についての書類が提出されました。

————— ☆ ————— ☆ —————

認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第7号までの上程説明

○議長（鈴木敏文君） 次に、議事日程第3「認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第7号までの上程説明」を議題とします。

議案の上程については、認定案7件並びに議案7件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長 田中豊彦君。

（市長 田中豊彦君登壇）

○市長（田中豊彦君） おはようございます。本日から、平成29年第3回定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、まことに御苦労さまでございます。

本年は、7月の九州北部豪雨をはじめとする局地的な大雨による災害が多発しており、全国各地で甚大な被害が発生しております。犠牲になられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

それでは、議案の説明に入ります前に、諸般の報告をさせていただきます。

まず、7月28日から30日の3日間にわたりまして開催いたしました「第63回茂原七夕まつ

り」につきましては、多数の市民の皆様さまにさまざまなイベントに御参加いただけるよう図るとともに、観光資源としての七夕まつりを多角的に活用したさまざまな取り組みを行いました。会場内の青年部スクエアでは、巨大な鯛ちょうちんや笹飾りに、子供たちが夢や希望を込めた短冊を飾ることで「地元愛の醸成」を図りました。また、市内事業者にPRをかねて出店していただいたほか、「ちば南東部地域若者サポートステーション」を利用している若者に、グッズ販売等の就労体験をしてもらうなど、「商業振興」や「就労支援」にも取り組みました。さらに、「シティプロモーション」の一環として、6月に行われました七夕まつりを背景としたテレビドラマの撮影に全面的に協力し、PRを図りました。

おかげさまで、関東屈指の夏まつりにふさわしく、85万人の人出でにぎわいましたが、期間中は大きな事故等もなく、無事終了することができました。御協力いただきました市民の皆様方、市内企業、関係機関、市議会の皆様方に心から感謝を申し上げる次第であります。

次に、教育文化について申し上げます。

学校再編につきましては、茂原市学校再編審議会において、学校再編案といたしまして、新治小学校と本納小学校の統合、二宮小学校と緑ヶ丘小学校の統合という2つの案がまとまり、8月19日と9月2日の計2回、新治小学校と二宮福祉センターにおいて地域住民との意見交換会を開催いたしました。審議会からの答申につきましては、今後提出いただく予定でございます。

スポーツ・レクリエーションの振興につきましては、7月2日に「第3回もばらタッチバレーボール千葉県大会」を開催し、市内はもとより県内外から145チーム、約800人が参加し、茂原市発祥の「タッチバレーボール」の普及に努めました。

また、8月22日には「大相撲 鋸山部屋 ふれあい相撲」を開催し、約1200人の来場者をお迎えしました。来場者は、迫力のある稽古を間近で観覧した後、「力士に挑戦」のコーナーや振る舞いちゃんこを堪能し、力士との交流を図りました。さらに、10月29日には、長生の森公園野球場において「宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール」を開催し、少年少女ふれあい野球教室や、元プロ野球選手ドリームチームと茂原市選抜チームとのドリームゲームを行う予定でございます。今後も、「茂原市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツの振興に取り組んでまいります。

新市民会館の建設につきましては、基本構想の策定作業を進めており、現在、市民及び市外周辺住民を対象としたアンケート調査や市民によるワークショップを実施しております。今後は、利用者団体の意見聴取やアドバイザーによる専門的な見地からの意見をいただき、建設の

基本的な考え方をまとめてまいります。

なお、現在の市民会館につきましては、平成31年3月31日をもちまして閉館する予定でございます。

次に、健康福祉について申し上げます。

臨時福祉給付金事業につきましては、消費税率の引き上げに対する経済対策として、1人当たり1万5000円を支給いたしました。5月8日から8月8日までの受付期間に支給対象者1万5800人のうち1万4145人から申請があり、1万3878人に対して支給決定し、総額2億817万円を支給いたしました。

児童福祉の充実につきましては、平成27年度から平成31年度を計画期間とする「茂原市子ども・子育て支援事業計画」が中間年を迎えたことから、子育て支援サービスに対するニーズの変化や各事業の実績値などに基づき、事業ごとの目標値の見直しを検討しております。現在、教育・保育関係者や一般公募による子育て当事者などを委員とする「子ども・子育て審議会」において、見直しの考え方や具体的な方針に関する審議を行っておりますので、各事業が子育て世帯のニーズに即したものとなるよう、見直しを進めてまいります。

次に、生活環境について申し上げます。

水害対策につきましては、「100mm/h安心プラン」に位置付けている早野排水機場整備の計画内容及びスケジュールについて、8月27日に近隣自治会を対象に説明会を開催し、おおむね理解が得られたところでございます。引き続き早期完成に向け、取り組んでまいります。

防災体制の充実につきましては、7月3日に茂原市防災会議を開催し、「茂原市地域防災計画」について、災害対策基本法の一部改正等に伴う見直しを、「茂原市国民保護計画」については、最近の国際社会における武力攻撃事態等を踏まえた見直しを、それぞれ行ったところでございます。

また、大規模災害発生時においても、適切かつ迅速に業務を遂行できるよう、「茂原市業務継続計画」を策定いたしました。これにより「災害応急対策業務」と「優先度の高い通常業務」を特定し、業務の執行体制や手順等を定めたところでございます。

引き続き、国、県などの関係機関との相互協力に努めるとともに、住民による防災訓練や研修会等を実施し、地域防災力の向上に取り組んでまいります。

次に、都市基盤について申し上げます。

(仮称)茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業につきましては、東日本高速道路株式会社が整備するランプ部の請負業者が決定し、工事に着手したところでございます。今後も継

続して関係機関とのさらなる連携を図り、早期の供用開始に向けて取り組んでまいります。

地域公共交通につきましては、市民バス及びデマンド交通の3年間の実証運行期間の終了に伴い、市民アンケート調査などを実施いたしました。これらの結果を踏まえ、本年6月の茂原市地域公共交通会議において、運行計画の見直しを行い、10月より見直し後の計画による運行を開始いたします。引き続き、利用者の利便性の向上を図ってまいりたいと思っております。

次に、産業振興について申し上げます。

食の「安全・安心」の確保につきましては、平成29年産米について、放射性物質検査を8月10日に実施したところ、放射性セシウムは検出されず、安全性が確認されたところであります。引き続き、主要な農産物の検査を行い、本市の農産物の安全性を示していきたいと考えております。

また、千葉県では、農産物の安全性を示す県独自の認証制度「ちばGAP」を本年度中に運用開始する予定であり、「テスト産地」の募集に対し、本市よりコメ農家1名が選定されました。認証を受けることが「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の選手村への農産物の提供につながることから、多くの農業者が認証を取得できるよう努めてまいります。

有害鳥獣駆除事業につきましては、イノシシによる被害地域は毎年拡大しており、さらに7月には、市内で初めてニホンジカが捕獲されたことから、今後、ニホンジカによる被害も懸念されるため、くくりわな等を増設し、被害防止対策に取り組んでまいります。

ため池等の水位調整管理につきましては、台風等の大雨による浸水被害を軽減するため、ため池や水田が持っている貯水機能を活用し、大雨が予想されるときには、あらかじめ水位を下げ、防災・減災力の強化に取り組んでおります。

本年度も、8月中旬から地元管理団体の協力によりまして、総貯水量5000トン以上のため池の水位を下げ、治水安全度の向上を図っております。

工業の振興につきましては、来月末の完成を目指し「茂原にいはる工業団地」の整備が順調に進められており、本市といたしましても、2回目の一般競争入札に向け、県が主催する企業誘致セミナーへの茂原市ブースの出展や、企業訪問等により積極的な企業誘致活動を展開しております。

地域産業の活性化につきましては、「茂原市創業支援事業計画」に基づき、茂原商工会議所との連携により、起業に関する心構えや基礎的な知識をはじめ、「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」といった実践的な知識を創業希望者に習得していただく「茂原創業塾」を9月25日に開講いたします。先月25日には、潜在的な創業希望者の掘り起こしに向けプレセ

ミナーを開催しており、さらに12月には、初の試みとして、市内各金融機関との連携による「起業家交流会」の開催も予定しております。引き続き、創業しやすい環境の整備に努め、地域を活性化させる新たなビジネスの創出につなげてまいりたいと考えております。

最後に、市民自治について申し上げます。

市民参画・市民協働のまちづくりの推進につきましては、「市民活動支援センターのあり方検討委員会」の委員を一般公募し、9名の方を委員として委嘱いたしました。同委員会につきましては、今年度末を目途にセンターのあり方について提言書を取りまとめていただく予定となっております。今後とも、自治会や市民活動団体をはじめとする地域コミュニティの皆様との連携・協力により、協働のまちづくりの推進に努めてまいります。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、認定案7件、補正予算案1件、条例の一部改正案1件、その他の案件5件の合計14件でございます。

認定案第1号から認定案第7号までは、平成28年度の一般会計及び各特別会計の決算の認定についてでございます。

一般会計につきましては、歳入総額は300億7849万9919円、歳出総額は290億9493万5235円であり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は8億8655万4000円の黒字決算となりました。また、特別会計につきましても全会計で黒字決算となりました。今後も、健全な財政運営に努めてまいり所存です。

次に、議案第1号「平成29年度茂原市一般会計補正予算」については、歳入歳出にそれぞれ4億1751万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額を299億5074万3000円にしようとするものでございます。

次に、議案第2号「茂原農産物直売所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、茂原農産物直売所「旬の里 ねぎぼうず」を拡張するとともに、その管理業務を指定管理者に行わせることができるようにするため、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第3号「契約の締結について」は、内水対策関連工事の契約締結について、予定価格が条例で規定する1億5000万円以上であるため、契約の締結に当たり議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第4号「工事委託協定の締結について」は、茂原市公共下水道施設の建設工事の協定締結について、予定価格が条例で規定する1億5000万円以上であるため、協定の締結に当たり議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第5号「工事委託協定の変更について」は、平成28年茂原市議会第2回定例会において可決いただいた「茂原市公共下水道施設の建設工事委託に関する協定」について、協定額の変更に伴い、変更協定の締結に当たり議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第6号「字の区域及び名称の変更について」は、茂原にはる工業団地整備事業に伴い、字の区域及び名称の変更の必要が生じたことから、議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第7号「千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について」は、軽自動車税の賦課徴収に関する申告書の受付事務を千葉県市町村総合事務組合が共同処理する事務に追加することに伴い、同組規約の一部を変更にすることについて、議会の議決を求めようとするものでございます。

以上が、本定例会に提案しております14案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれの担当部長から説明させますので、よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願い申し上げます。

私からは以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長（鈴木敏文君） 企画財政部長 十枝秀文君。

（企画財政部長 十枝秀文君登壇）

○企画財政部長（十枝秀文君） 企画財政部所管にかかわります認定案第1号、議案第1号及び議案第7号につきまして御説明申し上げます。

まず、認定案第1号「平成28年度茂原市一般会計歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

歳入総額は300億7849万9919円、対します歳出総額は290億9493万5235円となりました。

3. 歳入歳出差引額につきましては9億8356万4000円となり、4. 翌年度へ繰り越すべき財源が9701万円であることから、5. 実質収支額につきましては8億8655万4000円となり、黒字決算となりました。6. 実質収支額のうち、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額につきましては4億5000万円を翌年度に繰り越さず財政調整基金に編入いたしました。

また、決算規模を前年度と比較いたしますと、歳入につきましては、財政調整基金繰入金金の皆増等による繰入金金の増等があったものの、学校施設環境改善交付金の皆減等による国庫支出金の減や、義務教育施設債の減等による市債の減等によりまして11億6554万8000円、3.7%の減となりました。

一方、歳出につきましては、臨時福祉給付金・年金生活者等支援給付金給付事業の増等による扶助費の増等があったものの、小中学校施設整備事業の皆減等による普通建設事業費の減や財政調整基金積立金の減等による積立金の減等によりまして8億4077万7000円、2.8%の減となりました。

次に、歳出の概要につきまして申し上げます。詳細はお手元に配付してございます主要施策の成果により御報告をさせていただきます。

まず、2款総務費でございますが、情報化推進事業について、安心安全地図情報共有システム委託料などで1億763万円余を、防災行政無線施設事業について、防災行政無線のデジタル化工事で7717万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、3款民生費でございますが、障害者にかかわる介護給付事業で7億6150万円余を、地域福祉センター整備事業について、総合市民センターの耐震改修工事などで2億6266万円余を、児童保育委託事業について、私立保育園等への施設型給付委託料などで4億1598万円余を、児童手当支給事業で12億938万円余を、生活保護扶助費で744世帯に対し16億199万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、4款衛生費でございますが、予防接種事業について、医療機関に対する予防接種委託料などで1億9609万円余を、健康診査事業について、がん検診委託料などで9006万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、5款農林水産業費でございますが、用排水施設維持管理費について、農地等の保全管理を行う組織に対する多面的機能支払交付金などで4867万円余を、用排水施設整備事業について、国営かんがい排水事業負担金などで3億5232万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、6款商工費でございますが、中小企業資金融資事業について、金融機関への預託金などで5億4139万円余を、企業立地促進事業について、企業立地促進奨励金や茂原にはる工業団地負担金などで6億5170万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、7款土木費でございますが、道路橋梁維持補修費について、道路舗装補修工事や道路維持補修工事、橋梁修繕工事などで3億1246万円余を、（仮称）茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業について、道路改良工事や公有財産購入費などで2億4556万円余を、街路事業費について、桑原梅田線にかかわる用地購入費などで1億1251万円余を、茂原駅前通り地区土地区画整理事業について、建物等移転補償費などで6億3629万円余をそれぞれ執行いたしました。

最後に、9款教育費でございますが、本納公民館・本納支所複合施設建設事業について、設

計業務及び工事監理業務の委託料で4363万円余を、学校給食委託費について、小中学校・幼稚園の給食調理業務及び運搬業務委託料で2億2992万円余を、共同調理場建設事業について、公有財産購入費などで6787万円余をそれぞれ執行いたしました。

なお、本案につきましては、監査委員の意見書を付してございます。決算審査の過程におきましても、御意見、御指導をいただいておりますので、今後とも、それらに十分留意いたしまして、住民福祉の向上に一層努力をしてまいります。

次に、財政健全化法に基づく健全化判断比率及び資金不足比率につきまして御説明をいたします。お手元に配付してございます「平成28年度決算の健全化判断比率及び資金不足比率について」をご覧ください。

まず、健全化判断比率ですが、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、黒字のため該当がありませんでした。

実質公債費比率は10.4%で、前年度から0.3ポイント低下し、早期健全化基準の25.0%を下回っております。

将来負担比率は115.0%で、前年度から5.3ポイント低下し、早期健全化基準の350.0%を下回っております。

また、資金不足比率につきましては、下水道事業会計、農業集落排水事業会計のいずれも黒字のため、該当がありませんでした。

次に、議案第1号「平成29年度茂原市一般会計補正予算（第2号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億1751万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ299億5074万3000円にしようとするものです。

初めに、第1表歳入歳出予算補正について申し上げます。

歳出予算につきましては、2款総務費に1124万4000円を、3款民生費に3624万2000円を、5款農林水産業費に985万円を、7款土木費に1億2347万円を、9款教育費に2億3670万5000円をそれぞれ追加しようとするものでございます。

続きまして、各款の主な事業の内容を説明させていただきます。

2款総務費は、1項総務管理費、8目財産管理費の庁舎維持管理費において、庁舎の自動ドアや蛍光灯安定器等の修繕料、並びに議会棟の外壁タイル補修及び教育・文化・スポーツに関する展示スペースの設置にかかわる庁舎改修工事に649万8000円を、13目地域振興費の防犯設備設置・管理費において、犯罪の抑止、捜査活動の一助、交通安全対策を目的として市内の交

差点等7カ所に防犯カメラを設置するため、備品購入費に402万9000円などを追加するものでございます。

3款民生費は、1項社会福祉費、3目社会福祉施設費の地域福祉センター整備事業において、総合市民センターの煙突の断熱材や空調配管の保温材にアスベストが使用されていることが確認されたことから、除去工事に1465万6000円を、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の私立保育園等運営費補助事業において、「千葉県保育士処遇改善事業」に基づき、民間保育所等の保育士1名につき月額2万円の給与増額分を補助するため、民間保育士処遇改善事業補助金に756万円などを追加するものでございます。

5款農林水産業費は、1項農業費、3目農業振興費の農道整備事業において、農業機械の運行等の生産活動や農産物の運搬に資するための農道舗装工事に947万1000円などを追加するものでございます。

7款土木費は、1項道路橋梁費、2目道路維持費の道路橋梁維持補修費において、道路維持補修工事7カ所、道路舗装補修工事3カ所に1052万2000円を、4目交通安全施設費の交通安全施設管理費において、市道の区画線の引き直しや自転車歩行者道の転落防止柵の補修など、交通安全施設等整備工事に1038万8000円を、2項河川費、1目河川総務費の排水路維持管理費において、排水不良となっている排水路の浚渫委託料2カ所、木柵の倒壊や法面土砂が流出している排水路などの補修工事5カ所に2552万9000円を、4項住宅費、1目住宅管理費の市営住宅管理費において、東茂原住宅の排水管の洗浄及び配管内部の調査にかかわる委託料及び市営八丁寺住宅建て替え時の住宅用地として取得した土地を土地開発基金から買い戻すための用地購入費に5024万6000円などを追加するものでございます。

9款教育費では、2項小学校費、1目学校管理費、小学校管理補修費において、消防設備、プールろ過装置等の修繕料、東部小学校及び東郷小学校の屋上防水等改修工事、萩原小学校管理教室棟外部改修工事、その他電気設備改修工事や雨漏り補修工事等の各小学校補修工事に1億2905万5000円を、3項中学校費、1目学校管理費の中学校管理補修費において、消防設備等の修繕料及び富士見中学校屋内運動場改修工事等の各中学校補修工事に5873万1000円を、6項保健体育費、2目体育施設費の施設維持管理費において、市民体育館の消防用設備の修繕料、施設内の配管や天井吹付材にかかわるアスベスト含有調査業務委託料、外部ドアや音響設備の改修等の工事請負費、並びに企業版ふるさと納税を活用してのトレーニング室の改修工事やトレーニング機器の更新及び増設にかかわる備品購入費に4364万3000円などを追加するものでございます。

歳入予算につきましては、10款地方交付税に普通交付税の額が確定したことにより1億2820万8000円を、14款国庫支出金に母子生活支援施設入所措置委託料の増による負担金等の増により518万5000円を、15款県支出金に高齢者施設へのスプリンクラー設置にかかわる地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金等の増により1267万4000円を、17款寄附金に企業版ふるさと納税による市民体育館施設整備寄附金の増により3100万円を、19款繰越金に所要一般財源として前年度繰越金4694万4000円を、21款市債に臨時財政対策債の増等により1億9350万円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、第2表債務負担行為補正について申し上げます。

保育所給食委託事業について、東郷、豊田、朝日の森の3保育所の給食調理業務について、平成30年度当初から民間業者に委託するため、平成30年度から32年度までの3年間、限度額1億5707万7000円の債務負担行為の設定をしようとするものでございます。

最後に、第3表地方債補正について申し上げます。

社会福祉施設整備事業について、総合市民センターのアスベスト除去工事に関し、元利償還金の40%が特別交付税に算入されることから、地方債を活用し事業の追加をしようとするものでございます。

内排水対策関連施設整備事業、義務教育施設整備事業について、事業費の増額にあわせ、臨時財政対策については発行可能額の確定により、それぞれ起債の限度額の変更をしようとするものでございます。

続きまして、議案第7号「千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について」御説明申し上げます。

現在、軽自動車税の賦課徴収に関する申告書の受付事務につきましては、千葉県内の全市町村から千葉県町村会に委託しているところですが、軽自動車の登録台数が著しく増加したことにより、人的及び設備的な理由から、町村会で当該事務を継続して処理することが困難な状況となったため、当該事務処理の継続性及び安定性の観点より、新たな委託先を千葉県市町村総合事務組合にしようとするものであり、このため同組合の共同処理する事務及び共同処理する団体に関する組合規約の改正について、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものでございます。

以上、企画財政部所管にかかわります議案等について御説明いたしました。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 市民部長 板倉正樹君。

（市民部長 板倉正樹君登壇）

○市民部長（板倉正樹君） 市民部所管にかかわります認定案第2号及び第7号につきまして御説明申し上げます。

初めに、認定案第2号「平成28年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入合計132億7733万6958円に対しまして、歳出合計122億3897万5884円で、歳入歳出差引額は10億3836万1074円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款国民健康保険税につきましては、収入済額25億9773万3339円でございます。収納率は、現年課税分が91.13%、滞納繰越分は20.85%となりました。

3 款国庫支出金につきましては、収入済額25億4044万7603円で、1 項国庫負担金は19億1778万5603円でございます。主なものは、療養給付費等負担金で、一般被保険者の医療費、後期高齢者支援金及び介護納付金に対する国庫負担金でございます。

また、2 項国庫補助金は、6 億2266万2000円でございます。主なものは、各保険者間の財政力に対する財政調整交付金でございます。

4 款療養給付費等交付金につきましては、2 億8675万2604円でございます。これは、退職被保険者の療養給付費や後期高齢者支援金相当分に対する社会保険診療報酬支払基金からの交付金でございます。

5 款前期高齢者交付金につきましては、29億4981万4779円でございます。これは、65歳から74歳までの被保険者の医療費に対する社会保険診療報酬支払基金からの交付金でございます。

6 款県支出金につきましては、6 億3322万3280円でございます。主なものは、高額医療費共同事業負担金及び財政調整交付金でございます。

7 款共同事業交付金につきましては、25億8041万9172円でございます。これは、高額な医療に対し県全体で支え合うための交付金でございます。

9 款繰入金につきましては、7 億908万5000円で、内訳といたしましては、一般会計繰入金1 億6715万2586円、保険基盤安定繰入金5 億4193万2414円でございます。

続きまして、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款総務費につきましては、支出済額1 億6109万2385円で、一般職のPersonnel費及び保険税賦課徴収事務費が主なものでございます。

2 款保険給付費につきましては、支出済額73億2418万1548円で、対前年度比 1 億5368万4815 円、2.06%の減となりました。保険給付費の主なものといたしましては、一般被保険者療養給付費が61億5925万7203円、退職被保険者等療養給付費が 1 億9724万9279円、一般被保険者高額療養費が 8 億2226万379円でございます。

3 款後期高齢者支援金等につきましては、支出済額14億2437万9491円で、後期高齢者医療制度の安定的運営のため、国保被保険者に係る負担分として社会保険診療報酬支払基金へ拠出するものでございます。

6 款介護納付金につきましては、支出済額 5 億5420万1243円で、40歳から64歳までの第 2 号被保険者に係る介護保険給付に対する負担金で、社会保険診療報酬支払基金へ納付しております。

8 款保健事業費につきましては、支出済額 1 億1064万2552円でございます。主なものは、特定健康診査等に要する費用と人間ドック助成事業に要する費用でございます。

以上が「平成28年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算」の概要でございます。続きまして、認定案第 7 号「平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入合計10億1498万9892円に対しまして、歳出合計10億499万9404円で、歳入歳出差引額は999万488円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款後期高齢者医療保険料につきましては、収入済額 7 億5042万9264円でございます。

3 款繰入金につきましては、収入済額 2 億3824万4000円で、内訳といたしまして、事務費繰入金等5916万2000円、保険基盤安定繰入金 1 億7908万2000円でございます。

続きまして、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款総務費につきましては、支出済額4314万4988円で、一般職人件費及び事務費が主なものでございます。

2 款後期高齢者医療広域連合納付金につきましては、支出済額 9 億6027万5316円で、千葉県後期高齢者医療広域連合へ納付したものでございます。

以上が「平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

以上、市民部所管にかかわります認定案 2 件につきまして御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 都市建設部長 正林正任君。

（都市建設部長 正林正任君登壇）

○都市建設部長（正林正任君） 都市建設部所管にかかわります認定案第3号、第5号、並びに議案第3号、第4号、第5号の5議案につきまして御説明申し上げます。

初めに、認定案第3号「平成28年度茂原市特別会計下水道事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

歳入総額14億7140万4363円に対し、歳出総額13億6591万53円となり、歳入歳出差引額1億549万4310円の黒字決算となりました。

主な内容を歳入より御説明申し上げます。

1 款分担金及び負担金、収入済額2092万4108円につきましては、受益者負担金等でございます。

2 款使用料及び手数料、収入済額7億31万4169円につきましては、下水道使用料等でございます。

3 款国庫支出金、収入済額3088万5000円につきましては、污水管渠工事委託及び処理場長寿命化計画実施設計業務委託等に係る国庫補助金でございます。

4 款財産収入、収入済額25万1526円につきましては、行政財産使用料でございます。

5 款繰入金、収入済額2億7827万4000円につきましては、一般会計からの繰入金でございます。

6 款繰越金、収入済額1億4600万3310円につきましては、平成27年度からの繰越金でございます。

7 款諸収入、収入済額845万2250円につきましては、接続協力金等でございます。

8 款市債、収入済額2億8630万円につきましては、下水道事業債及び公営企業会計適用事業債でございます。

次に、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、1 目一般管理費、支出済額1億2528万2541円につきましては、下水道使用料の徴収委託料等でございます。

2 目維持管理費、支出済額3億5714万7356円につきましては、処理場の光熱水費、汚泥等の処分委託料、処理場維持管理業務等委託料及び機械設備修繕工事費等でございます。

3 目財政調整基金費、支出済額100万円につきましては、財政調整基金積立金でございます。

2 項工事費、支出済額3億1502万6640円につきましては、污水管渠工事委託料、処理場長寿

命化計画実施設計業務委託料等でございます。

3 款公債費、支出済額 5 億 6745 万 3516 円につきましては、起債の償還元金及び利子でございます。

以上が「平成 28 年度 茂原市特別会計下水道事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、認定案第 5 号「平成 28 年度 茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

歳入総額 9063 万 3810 円に対し、歳出総額 8662 万 762 円となり、歳入歳出差引額 401 万 3048 円の黒字決算となりました。

主な概要を歳入より御説明申し上げます。

1 款事業収入、収入済額 3326 万 2219 円につきましては、駐車場使用料等でございます。

2 款繰入金 5400 万円につきましては、一般会計からの繰入金でございます。

3 款繰越金 294 万 5234 円につきましては、平成 27 年度よりの繰越金でございます。

次に、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、2 目施設管理費 4100 万 8852 円につきましては、駐車場の管理委託料及び用地の借上料等でございます。

2 款公債費 4426 万 4810 円につきましては、起債の償還元金及び利子でございます。

以上が「平成 28 年度 茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、議案第 3 号「契約の締結について」御説明申し上げます。

本案は、内水対策関連工事（東郷地先水門ポンプ設備工）の契約を締結しようとするもので、予定価格が 1 億 5000 万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決をいたごうとするものでございます。

内容につきましては、茂原市東郷地先の浸水被害軽減を目的とした排水ポンプ設備工事で、契約の相手方は株式会社第一テクノ、契約金額は 2 億 347 万 2000 円で、工期は平成 30 年 3 月 23 日までとし、契約の締結をしようとするものでございます。

続きまして、議案第 4 号「工事委託協定の締結について」御説明申し上げます。

本案は、下水道事業に係る建設工事委託に関する協定を締結しようとするもので、予定価格が 1 億 5000 万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決をいたごうとするものでございます。

内容につきましては、平成 29 年度 茂原市公共下水道川中島終末処理場の建設工事委託に関する協定の締結でございます。協定の相手方は、日本下水道事業団、協定金額は 11 億 8560 万円で、

工期を平成32年3月31日までとし、随意契約をしようとするものでございます。

続きまして、議案第5号「工事委託協定の変更について」御説明申し上げます。

本案は、下水道事業に係る建設工事委託に関する協定をしようとするもので、予定価格が1億5000万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決をいたごうとするものでございます。

内容につきましては、公共下水道三貫野処理分区に污水管を布設するための建設工事に係る協定でございます。協定の相手方は、公益財団法人千葉県下水道公社、協定の金額を2億3921万円から1億8265万円とする変更契約を締結しようとするものでございます。

以上、都市建設部所管にかかります認定案2件、議案3件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 経済環境部長 山本丈彦君。

（経済環境部長 山本丈彦君登壇）

○経済環境部長（山本丈彦君） 経済環境部所管にかかります認定案第4号及び議案第2号並びに議案第6号について御説明申し上げます。

初めに、認定案第4号「平成28年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入総額3億9128万6546円に対しまして、歳出総額3億6602万8021円で、歳入歳出差引額2525万8525円の黒字決算となりました。

その主な概要につきまして、歳入より御説明申し上げます。

1 款分担金及び負担金、収入済額300万円でございますが、納入件数6件の受益者分担金でございます。

2 款使用料及び手数料、収入済額1億2319万2034円でございますが、東郷第一地区、豊岡第一地区、豊岡第二地区及び豊岡第三地区の使用料で、納入戸数は2357戸でございます。

4 款繰入金でございますが、収入済額1億6358万5000円で、一般会計より繰り入れをいたしました。

5 款繰越金につきましては、収入済額2650万4702円で、前年度からの繰越金でございます。

7 款市債でございますが、収入済額7500万円で、下水道事業債を借り入れいたしました。

次に、歳出について御説明申し上げます。

1 款事業費は、支出済額1億1460万8889円でございます。

その主な事業内容といたしまして、1 項管理費、1 目一般管理費は3189万7988円で、これは

事務事業を執行する人件費及び事務費でございます。

2目施設管理費は、支出済額8271万901円で、東郷第一地区外3地区の処理施設及び管路施設の維持管理費でございます。

3款公債費は、支出済額2億5141万9132円で、起債の元金及び利子の償還金でございます。

以上が「平成28年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、議案第2号「茂原農産物直売所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、茂原農産物直売所「旬の里 ねぎぼうず」を拡張するとともに、その業務を指定管理者に行わせることができるようにするため、所要の改正をしようとするものでございます。

具体的には、新たに直売所を建設し、主たる売り場となる直売部分を第1茂原農産物直売所とし、従来の直売部分を第2茂原農産物直売所としようとするものです。また、指定管理者による管理の条項を追加するとともに、指定管理者が行う業務の範囲、管理の基準、利用料金の収受等について規定しようとするものでございます。

続きまして、議案第6号「字の区域及び名称の変更について」御説明申し上げます。

本案は、茂原にはる工業団地整備事業に伴い、字の区域及び名称の変更が生じたことから、地方自治法第260条第1項の規定により、議会の議決をいたごうとするものでございます。変更する区域は、大字下太田の一部で、変更後は大字にはる工業団地とするものでございます。

以上、経済環境部所管にかかわります認定案1件、議案2件について御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 福祉部長 鶴岡一宏君。

（福祉部長 鶴岡一宏君登壇）

○福祉部長（鶴岡一宏君） 福祉部所管にかかわります認定案第6号「平成28年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入合計65億8695万409円に対し、歳出合計は62億9828万5800円で、歳入歳出差引残額2億8866万4609円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1款介護保険料につきましては、収入済額は15億2833万3400円ございまして、徴収率は94.98%となっております。

3 款国庫支出金につきましては、介護保険給付費に対する国の負担金10億8974万262円、介護保険給付費に対する国の調整交付金1億8850万4000円、介護予防・日常生活支援総合事業にかかわる地域支援事業交付金3882万7273円、介護予防・日常生活支援総合事業以外にかかわる地域支援事業交付金4049万3272円等を合わせまして13億5772万2807円が収入済額となっております。

4 款支払基金交付金につきましては、介護保険給付費に対する社会保険診療報酬支払基金の交付金16億514万8381円、地域支援事業に対する社会保険診療報酬支払基金の交付金4738万7239円を合わせまして16億5253万5620円が収入済額でございます。

5 款県支出金につきましては、介護保険給付費に対する県の負担金8億2168万9673円、介護予防・日常生活支援事業にかかわる地域支援事業交付金2426万7045円、介護予防・日常生活支援事業以外にかかわる地域支援事業交付金2024万6635円を合わせまして8億6620万3353円が収入済額となっております。

8 款繰入金につきましては、収入済額9億8371万5200円、内訳といたしましては、一般会計から介護給付費分として7億6011万8000円、介護予防・日常生活支援事業にかかわる地域支援事業分2621万3000円、介護予防・日常生活支援事業以外にかかわる地域支援事業分2385万6000円、運営費分として1億2718万6000円等でございます。

9 款繰越金につきましては、収入済額1億9194万7554円で、前年度からの繰越金でございます。

続きまして、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款総務費につきましては、支出済額1億6158万1112円で、主なものといたしましては、1 項1 目一般管理費の一般職人件費が9920万5864円、介護保険電算システム事業が2129万2222円でございます。

3 項1 目介護認定審査会費につきましては、長生郡市広域市町村圏組合介護認定審査会負担金1037万4000円でございます。

2 款保険給付費につきましては、支出済額56億9673万3630円で、前年比マイナス0.4%、金額で2450万3635円の減少でございます。保険給付費の主なものといたしましては、1 項1 目居宅介護サービス給付費が24億4937万2542円、1 項2 目介護予防サービス給付費が7909万3598円、1 項3 目地域密着型介護サービス給付費が8億3636万8929円、1 項4 目施設介護サービス給付費が16億3056万3853円、1 項7 目居宅介護サービス計画給付費が3億1157万3014円で、4 項1 目特定入所者介護サービス費が1億9399万1846円でございます。

3款地域支援事業費につきましては、支出済額3億328万3977円でございます。地域支援事業費の主なものといたしましては、1項1目介護予防・生活支援サービス事業費のうち、介護予防・生活支援サービス事業が1億3422万5051円、2項1目包括的支援事業・任意事業費のうち、地域包括支援センター委託事業が5979万6000円、2項2目任意事業費のうち、成年後見制度利用支援事業が380万1260円でございます。

4款基金積立金につきましては、今後の保険給付の増加等に対応するため、介護給付費準備基金積立金として8847万5587円の積み立てを行ったものでございます。

以上が「平成28年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 以上で提案理由の説明を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長（鈴木敏文君） 次に、議事日程第4「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明9月7日から12日までは、議案等調査のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鈴木敏文君） 御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

次の本会議は9月13日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午前11時31分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定
3. 認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第7号までの上程説明
4. 休会の件

○出席議員

議長 鈴木敏文君

副議長 中山和夫君

| | | | |
|-----|----------|-----|----------|
| 1番 | 飯尾 暁君 | 2番 | 石毛隆夫君 |
| 3番 | 岡沢 与志隆君 | 4番 | 大柿 恵司君 |
| 5番 | 平 ゆき子君 | 6番 | 向後 研二君 |
| 7番 | 杉浦 康一君 | 8番 | はつたに 幸一君 |
| 9番 | 小久保 ともこ君 | 10番 | 田畑 毅君 |
| 11番 | 山田 広宣君 | 12番 | 前田 正志君 |
| 13番 | 金坂 道人君 | 15番 | 山田 きよし君 |
| 16番 | 細谷 菜穂子君 | 18番 | ますだ よしお君 |
| 19番 | 三橋 弘明君 | 20番 | 竹本 正明君 |
| 21番 | 常泉 健一君 | 22番 | 市原 健二君 |

☆

☆

○欠席議員

なし

☆

☆

○出席説明員

| | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------------------------|-------------|
| 市 長 | 田 中 豊 彦 君 | 副 市 長 | 永 長 徹 君 |
| 教 育 長 | 内 田 達 也 君 | 総 務 部 長 | 中 村 光 一 君 |
| 企 画 財 政 部 長 | 十 枝 秀 文 君 | 市 民 部 長 | 板 倉 正 樹 君 |
| 福 祉 部 長 | 鶴 岡 一 宏 君 | 経 済 環 境 部 長 | 山 本 丈 彦 君 |
| 都 市 建 設 部 長 | 正 林 正 任 君 | 教 育 部 長 | 豊 田 実 君 |
| 総 務 部 次 長 (総務課長事務取扱) | 岩 瀬 裕 之 君 | 企 画 財 政 部 次 長 (市民税課長事務取扱) | 麻 生 新 太 郎 君 |
| 市 民 部 次 長 (生活課長事務取扱) | 岡 本 弘 明 君 | 福 祉 部 次 長 (社会福祉課長事務取扱) | 鈴 木 祐 一 君 |
| 経 済 環 境 部 次 長 (農政課長事務取扱) | 木 島 明 良 君 | 都 市 建 設 部 次 長 (土木建設課長事務取扱) | 大 橋 一 夫 君 |
| 都 市 建 設 部 次 長 (都市計画課長事務取扱) | 河 野 宏 昭 君 | 教 育 部 次 長 (教育総務課長事務取扱) | 久 我 健 司 君 |
| 職 員 課 長 | 渡 辺 裕 次 郎 君 | 財 政 課 長 | 斎 藤 洋 士 君 |

☆

☆

○出席事務局職員

| | |
|---------|-----------|
| 事 務 局 長 | 三 橋 勝 美 |
| 主 幹 | 中 田 喜 一 郎 |
| 局 長 補 佐 | 渡 邊 み ゆ き |